

11. 沖縄（地域別調査機関：一般財団法人南西地域産業活性化センター）

（-：回答が存在しない、：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計動向 関連 (沖縄)	良くなる やや良くなる	-	-
		一般小売店〔菓子〕 コンビニ（経営者）	・年間で本格的な観光シーズンに入る。 ・ファーストフード、弁当類やデザート等の売上の伸びが期待できそうである。
		観光型ホテル（マーケティング担当） ゴルフ場（経営者）	・現段階の予約状況から、客室稼働率は、前年実績を上回ると見込まれる。特に6月の予約状況が好調に推移している。 ・熊本地震の影響があって、ゴルフの集客についてはマイナスになるんじゃないかと懸念していたが、むしろ前年より上回って推移している。
	変わらない	百貨店（店舗企画）	・傾向的にインバウンドの売上はまだまだ伸びると思われるが、地元客の消費が伸び悩んでいる。前年は食品売場の改装効果もあったが、本年はその反動減もある。
		スーパー（販売企画担当）	・単価アップはまだ続くと考えられる。
		コンビニ（経営者）	・競合店の出店の影響が今後も続くと思われる。
		コンビニ（エリア担当）	・ブランド転換による閉鎖や商品の売り減らしがあるが、既存店の客単価は前年を越えており、安定した購買動向が続いている。
		コンビニ（エリア担当）	・インバウンドに一服感はあるが、各建設関連を中心に県内経済は安定すると判断する。
		衣料品専門店（経営者）	・景気は依然、あまり良くない状況だと感じられる。街には観光客は増えている感があるが、地元客がまだまだである。また、購買意欲はあっても、実際に購買力となっている感じはまだしない。様子見だと思われる。
		衣料品専門店（経営者）	・変わらないというより予測ができない。梅雨が明ければ多少良くなると思われる。
		その他専門店〔書籍〕（店長）	・特に変化する要因が見当たらない。
		通信会社（サービス担当）	・携帯は1人1台持つようになり、あとはいかに安く持つかに変わってきている。携帯産業の全体のパイは変わらないが、勝ち組負け組が出てくると思われる。
	住宅販売会社（代表取締役）	・消費税増税の再延期は、住宅建築などを検討している方には心理的にプラス材料かもしれないが、現在の人件費や資材代の高止まりは、建築計画規模の縮小傾向につながり当社における工事受注高の増加にはつながらないと思われる。	
	やや悪くなる	その他専門店〔楽器〕（経営者）	・インターネットの通信販売の充実で、店頭での販売や問い合わせが減少気味である。新規客の確保がとても厳しい状況である。
		旅行代理店（マネージャー）	・旅行商品に必要な不可欠な宿泊、運送機関など単価が右肩上がりの中、旅行代金の値上げが続いているので金額的に人が集まらないのではとの懸念がある。
		観光名所（職員）	・予約数や問い合わせなどが弱い。
		その他のサービス〔レンタカー〕（営業担当）	・沖縄の観光シーズンである7～8月の予約状況が悪い。旅行代理店の話では沖縄旅行代金が前年に比べて値上がりしており、一つの要因になっているのではとのことだった。
		住宅販売会社（営業担当）	・消費税増税の再延期が発表され、駆け込み需要に期待できない。
悪くなる	商店街（代表者）	・国全体では良いところも多々あると思われるが、小売の零細企業は価格競争に乗り切れず、このままでは厳しい。売上は減少して2～3日売れない店舗もあるようである。特に衣料品関係が苦戦しており、閉める店も次第に多くなる状況である。	
	その他飲食〔居酒屋〕（経営者）	・消費税増税の動向による影響が出始めていて、地元の飲食回数の減少が見られる。仕入の値上がり、人件費の増加分を価格に転嫁できていないので厳しい状況が続く。一部のプレイクスルーを果たした店舗以外は相当苦境に立たされている。	
企業動向 関連 (沖縄)	良くなる やや良くなる	-	-
		食料品製造業（総務）	・為替レートの変動が一頃より安定してきたこと、及び原材料価格の低下により、弊社の状況としては、原価率がやや改善傾向にある。
	変わらない	窯業・土石製品製造業（経営者）	・横ばいの見通しである。
		建設業（経営者）	・モデルハウスの来場客やリフォームの相談件数はあるが、真剣な相談が少ない。
輸送業（営業）	・引き続きの人材不足で、新規案件へ積極的なアプローチや投資ができない状況である。既存業務の見直しや荷主への引き続きの条件変更でもって現状を維持している状態である。		

		広告代理店（営業担当）	・ 県内企業が販促活動に対する投資を拡大する傾向が見えない。県外から進出する企業との競争環境が厳しくなっていることが多少なりとも影響している。
	やや悪くなる	輸送業（代表者）	・ 与那国の陸上自衛隊工事も峠を過ぎ、宮古、石垣の公共工事は端境期となっている。観光客はにぎわっているが、リゾート開発の民間工事は時間を要する。
		コピーサービス業（営業担当）	・ 良くなる要素が見当たらない。
	悪くなる	-	-
雇用 関連	良くなる	-	-
	やや良くなる	求人情報誌製作会社（営業担当）	・ 求人数が増加している。
(沖縄)	変わらない	人材派遣会社（総務担当）	・ 引き続き県内の景気は好調で、いろんな業態の企業からの求人依頼、問い合わせは増えている。正規、非正規にかかわらず人手不足でミスマッチ状態が続いている。
		求人情報誌製作会社（編集室）	・ 外国観光客の接客向けに「中国語や英語など、外国語が話せる方募集」の求人が若干減少している。しかし、全体の求人件数から見れば今後の大勢の増減に変化を与える程ではないと予想している。
		学校〔大学〕（就職担当）	・ 大学新卒採用に関する各企業が動き出しているが、現時点では、特段、前年度と変わった印象は受けない。むしろ、県内に関しては中小企業を始めこれから採用求人は活発化するものと思われる。
	やや悪くなる	学校〔専門学校〕（就職担当）	・ 売り市場と言われてはいるものの、企業は厳選採用しており、就職にあぶれる人材が出そうな気配を感じる。
	悪くなる	-	-